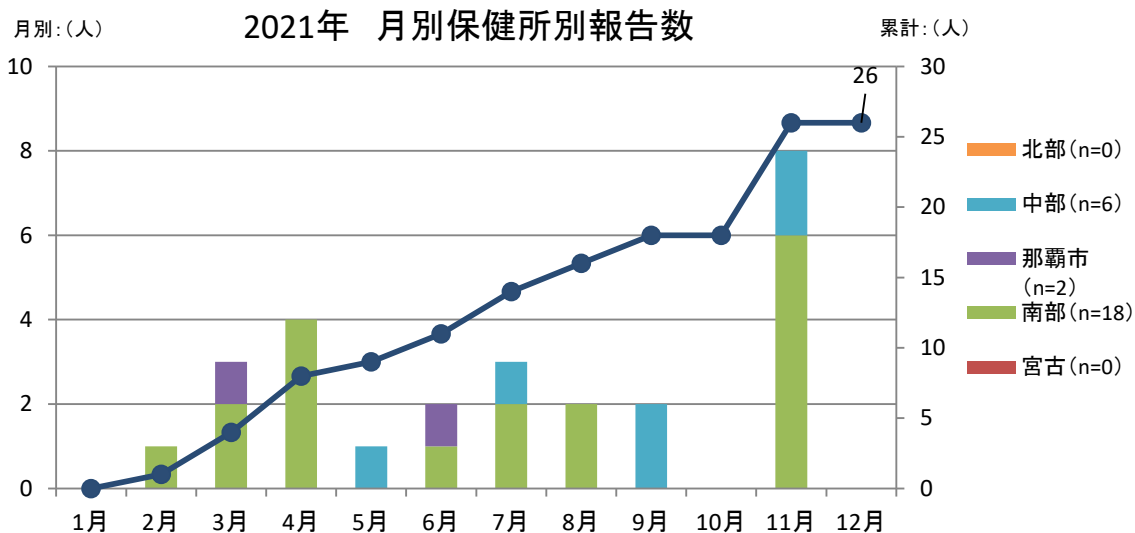


※2021年の報告数は暫定値です。

後天性免疫不全症候群（HIV感染者/AIDS患者）の発生動向【沖縄県：2021年】

(1) 月別保健所別報告数

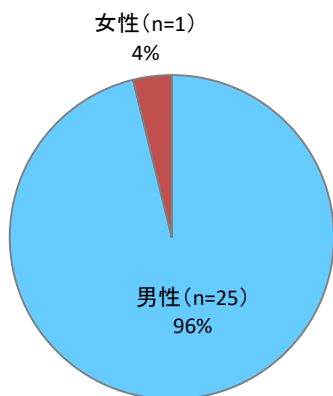
- ・2021年の累計報告数（暫定値）は、26人です。
- ・届出受理保健所は、多い順に南部保健所（18人）、中部保健所（6人）、那覇市保健所（2人）となっています。



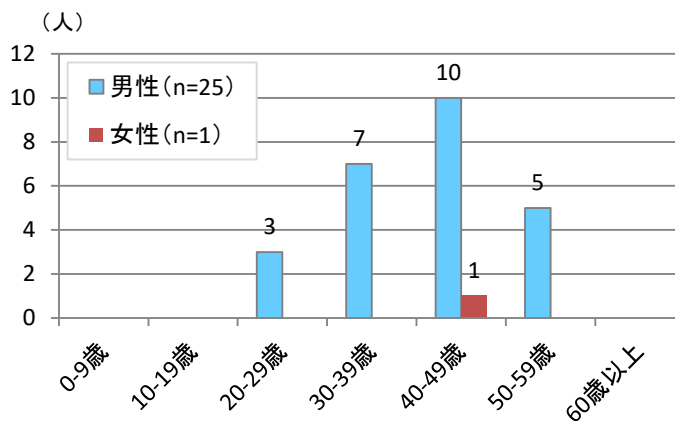
(2) 男女別報告数

- ・報告数は男性が25人で、女性が1人です。
- ・年代別では多い順に40-49歳（11人）、30-39歳（7人）、50-59歳（5人）、20-29歳（3人）となっています。

2021年 男女別報告数



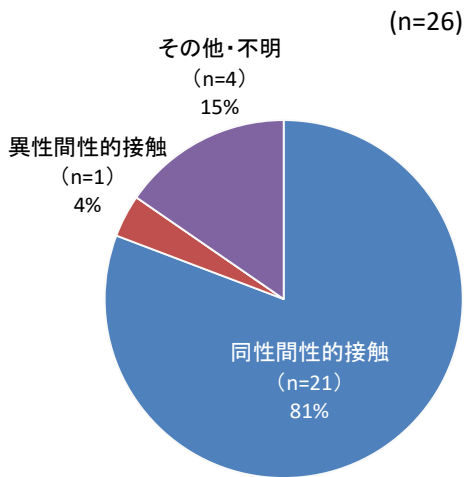
2021年 男女別年齢階級別報告数



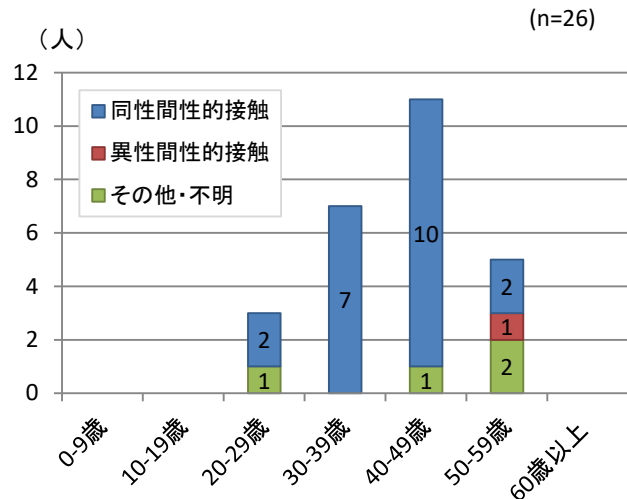
(3) 感染経路別報告数

・同性間性的接触が21人と最も多く、全体の81%を占めています。

2021年 感染経路別報告数



2021年 感染経路別年齢階級別報告数

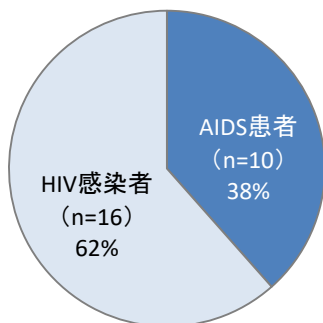


(4) HIV感染症/AIDS患者の内訳

- ・AIDS患者は全体の38%で、20～50代での発症が見られます。
- ・AIDS発症前に治療に繋げることや、感染拡大防止のため、感染に不安がある場合は、早めにHIV検査を受けることが望まれます。

※県内保健所ではHIV検査を無料で実施していますが、
新型コロナウイルス感染症の影響等で休止している場合があります。
詳細については各保健所のホームページをご覧ください。

2021年 HIV感染/AIDS患者報告割合



2021年 HIV感染者/AIDS患者年齢階級別報告数

